



さくら 21

仕事も家事も子育ても
暮らしに“ゆとり”はつくれるか

とも家事 大作戦!



オープニングステージ



体験コーナー



トークセッション

「とも家事大作戦！」

令和7年度男女共同参画推進イベントを

開催しました

2025・11・22

会場 岩国市民文化会館 小ホール



特集 DV
(ドメスティックバイオレンス)

～その行為、暴力かもしれません～

DV (ドメスティック・バイオレンス)

その行為、暴力かもしれません



『女性に対する暴力をなくす運動』
(パープルライトアップ)



「暴力」と聞くと、殴る・蹴るといった身体的な行為を思い浮かべる方が多いかもしれません。けれども、心を傷つける言葉や、生活を制限する行為、経済的な支配、望まない性的な強要なども、すべてDV（ドメスティックバイオレンス）にあたります。見えにくい暴力は、被害を受けている本人が”我慢”や”仕方ない”と思い込んでしまうことも少なくありません。

この特集では、DVのさまざまな形を紹介し、私たち一人ひとりが「それも暴力だ」と気づくための視点をお届けします。誰もが安心して暮らせるまちをつくるために、まずは知ることから始めましょう。

DVの種類と具体例

身体的な暴力

- 平手でたたく、足でける、小突く
- こぶしで殴る、殴るふりをしておどす
- 刃物などを見せておどす
- 髪を引っ張る、腕をねじる
- 引きずり回す
- 物を投げる、投げるふりをしておどす
- タバコの火を押しつける
- 首をしめる

精神的な暴力

- 大声で怒鳴る
- 「誰のおかげで生活できているんだ」などと言う
- 無視して口をきかない
- 夜通し説教して眠らせない
- 人前でばかにする、命令口調で話す
- 生活費を渡さない
- 外で働くことを禁止する、仕事を辞めさせる
- 子どもに危害を加えると脅す
- 何でも従わせようとする、発言させない
- 交友関係や電話の内容を細かく監視する
- 外出を禁止する
- 大切な物を捨てる・壊す
- 侮辱する言葉を浴びせる

経済的な暴力

- 生活費を渡さない
- 働くことを禁止・妨害する
- お金の使い道を細かく制限する
- 家計や収入を教えない
- 相手のお金や名義を勝手に使う

子どもを巻き込む暴力

- 子どもに暴力の場面を見せる
- 子どもを取り上げる
- 子どもを危険な状況にさらす
- 自分の思い通りにするために子どもを利用する
- 子どもに危害を加えると脅す

性的な暴力

- 見たくない性的なものを強制的に見せる
- 脅しや力による性行為
- 嫌がっているのに性行為を強要する
- 中絶を強制する
- 避妊に協力しない
- 子どもができないことを一方的に責める

デートDV

交際中の若いカップルの中で起きる暴力や心の傷つけ合いのことです。

- 結婚しているわけでも、生活を支え合っているわけでもない関係なのに、相手を強く縛ったりコントロールしようとする場合があります。
- 「束縛される＝愛されている」と思い込んでしまい、これがDVだと気づけないことも少なくありません。
- 相談相手が友人だけだと、正しい判断ができず、問題が見過ごされてしまう場合があります。
- このまま解決されないと、将来結婚したときにDVが続き、子どもにも影響が広がってしまう心配があります。(モラルハラスメント)

モラルハラスメント(精神的な暴力)

「モラルハラスメントのサイン」 → **チェックしてみましょう**

- パートナーの前で、つい舌打ちや大きなため息をしてしまうことがある
- パートナーが楽しそうにしていると、なぜか気分がよくない
- 夫婦の予定を、自分の都合でうそをついて変えたことがある
- 家のことは「自分が決めるべき」と思いがち
- 言い合いになると、どうしても負けたくない
- パートナーが作った食事が気に入らず、食べないことがある
- 自分にとって不都合なことは、すぐに忘れてしまう
- パートナーの趣味を否定したり、ばかにしたことがある
- 腹が立つと、長いあいだパートナーを無視してしまうことがある

あなたや周りではこんなことはありませんか？



- 怖くて家に帰りたくない
- 怒らせると何をされるかわからない
- お金のことで自由にできない
- 自分の意見を言えない、言い返せない
- 体にあざや傷がある
- 友達や家族と会うのを制限されている

ストーカー行為

人を執拗に追跡したり、それによって相手を悩ませたり怖がらせること。犯罪。

- つきまとい、待ち伏せ、押しかけ、うろつき等
- 監視していると告げる行為
- 面会や交際の要求
- 乱暴な言動
- 汚物の送付
- 名誉を傷つける
- 無言電話、連続した電話・ファクシミリ
- 電子メール、SNS、文書等
- 性的羞恥心の侵害
- GPS 機器等を用いて位置情報を取得する為
- GPS 機器等を取り付ける行為

DVの心身への影響

- 心がつらくて悲しくなる 😞
- 不安や恐怖で眠れない
- 自分に自信がなくなる 😞
- 体にけがや痛みが残ることもある 😞
- 体調が悪くなったり病気になったりすることもある 😞

ひとりで悩まず、信頼できる人や相談窓口にご相談しましょう。



🌸 DV 被害者が実際に救われたサポートのポイント

👩 弁護士からのサポート（専門的・実務的な支え）

- ・ 怪我をしたら診断書を取るよう助言
- ・ 逃げる前に、加害者が警察に捜索願を出しても探さないよう生活安全課へ事前相談
- ・ 離婚手続きでも継続して支援

👮 警察官からのサポート（安心を与える対応）

- ・ 生活安全課の若い女性警察官が、普段着で対応してくれたことで緊張が和らいだ
- ・ 丁寧に話を聞き、逃げた先の警察署にも連携するようアドバイス

👯 友人のサポート（寄り添い・共感）

- ・ 「何もできなくてごめんね」と言いながら話を聞いてくれた
- ・ 一緒に涙を流してくれたことで、苦しみを理解してもらえたと感じた
- ・ 話を聞いてもらえるだけで「明日生きられるエネルギー」になった

👪 家族のサポート（帰れる場所の存在）

- ・ 「家族なら助けてくれる」と思えた
- ・ 被害者にとって最も必要なのは「安心の確認」

🌸 岩国市では令和6年度、配偶者やパートナーからの暴力の相談件数は98件ありました。

まず相談することが、回復への第一歩です。

信頼できる友達でも、チャット相談でもかまいません。

「話してもいいんだ」と思えることが、前に進む力になります。

あなたの声も、決してひとりぼっちではありません。

ひとりで悩まず、信頼できる人や相談窓口にご相談しましょう。

相談窓口



○ 岩国市人権課男女共同参画室

受付：平日 8:30~17:15 TEL 0827-29-1155（相談専用）

○ 山口県男女共同参画相談センター（配偶者暴力相談支援センター）

（山口市湯田温泉5-1-1 婦人教育文化会館1F）

受付：平日 8:30~22:00 土・日 9:00~18:00

TEL 083-901-1122（相談専用）

DVホットライン（緊急用） TEL 0120-238-122

○ 岩国警察署生活安全課人身安全対策 TEL 0827-24-0110

○ 警察

● レディース・サポート110（女性犯罪被害の相談）

TEL 0120-378387 又は TEL 083-932-7830（24時間受付）

● 性犯罪被害相談電話 短縮ダイヤル #8103（24時間受付）

● 警察総合相談 短縮ダイヤル #9110

相談窓口 詳細



テーマ「これって普通なの？～日常でおこりえるDVとは」

令和7年10月13日 講師 岸 かおる氏（ヒューマンネットワークゆい代表）による 講習会を開催。
今回のテーマ「DV」は主に講習会での内容を参考の上編集させていただきました。



“空間スタイリストとして手がけた事例”



人生において無駄な経験はない

今回は、令和7年度男女共同参画推進イベント「とも家事大作戦！」（表紙にも掲載）の、企画にも携わっていただいた藤岡琴子さんを紹介させていただきます。

さまざまな経験を重ねながら、暮らしと家族に寄り添う知恵を育ててこられました。その歩みには、誰かの明日を軽くするヒントが詰まっています。



藤岡琴子さん（42歳）
（由宇町）



どんな経験も、いつか必ず自分の力になる

幼い頃から、手を動かして何かをつくる時間が大好きでした。

工業高校の建築科で空間づくりの基礎を学びますが、ちょうど就職氷河期。そこで働きながら夜はプライダルの専門学校へ。プライダルプランナーとして6年間、数えきれない“人生の晴れ舞台”に寄り添いました。

結婚を機に岩国へ移り住んでからは、工務店で営業から広報、DM制作まで幅広い仕事に挑戦。「どんな経験も、いつか必ず自分の力になる」そう実感できたのは、この時期だったといいます。



「暮らしが変わる」と、心も軽くなる

第一子出産後、生活環境の変化にうまく対応しきれず、気づけば育児や家事をひとりで抱え込みがちな時間がありました。心身ともに余裕をなくしかけたある日、「どうすればもっと心地よく過ごせるだろう」と立ち止まった瞬間、暮らしの“仕組み”が心のゆとりに深く関わっていることに気づきます。

第二子の妊娠をきっかけに建てたマイホームでは、家族が自然と動ける動線、ストレスをためない収納、育児がしやすい環境を一つひとつ丁寧に整えました。すると、肩の力がふっと抜けるように、日々の負担が軽くなっていったのです。この体験が、整理収納や空間づくりを学ぶ大きな原動力となり、育休中に整理収納アドバイザーの資格を取得しました。



家事は手抜きではなく、手間を抜けばいい

復職後は広告代理店でクリエイティブの仕事に携わりながら、インテリアコーディネーターの資格も取得。勤めていたモデルハウス販売をきっかけに、個人での活動も始まりました。

さらに「家事は手抜きではなく、手間を抜けばいい」という考え方に出会い、時短家事コーディネーターの資格も取得。今では“暮らしの空間スタイリスト”として、家族が自然と助け合える、やさしくてあたたかい空間づくりを提案しています。

「これまでの経験は、すべて今につながっている」その言葉どおり、琴子さんは今日も、多くの家庭に“暮らしやすさ”という小さな灯りを届け続けています。

暮らしの空間スタイリストって？

家族が心地よく暮らせるように、部屋の使い方・動線・収納・インテリアを整える専門家。単に「片づける」「おしゃれにする」ではなく、その家に住む人の生活リズムや性格、家族の関係性まで読み取り、暮らし全体をデザインする仕事です。



職業体験



キッズアート



イベントプランナーとしても活動するなど、幅広い仕事に挑戦中です

岩国市男女共同参画川柳受賞作品発表



男女共同参画社会形成に向けた意識の高揚を図るために川柳募集したところ、【一般の部】37人190句
【学生の部】307人433句の応募をいただきました。選考の結果、次の12作品が受賞しました。

【成人の部】

最優秀賞	「ありがとう」 交わす言葉が 絆編む	佃 卓哉	日の出町
優秀賞	育休を 取って気づいた 家の中	江島 洋幸	室の木町
入選	お互いを 唯一無二と リスペクト	川本 定夫	室の木町
入選	「おかげさま」感謝の気持ちで 深まる絆	(ペンネーム) ミラルル	室の木町
入選	ありがとう 助かったよと 認めあう	津川 敬子	車町
入選	あたりまえ 変えていこうよ ありがとうに	奥原 和彦	旭町

【学生の部】

最優秀賞	伝え合おう あなたの個性は 素敵だと	神田 咲掬	本郷中3年
優秀賞	助けあい 広がる手と手 すてきな輪	安村 美咲	岩国中1年
入選	その個性 手を取り共に 生かしたい	(ペンネーム) 百合の花	通津中3年
入選	いつだって ひとりひとりが 主人公	白石 聖良	本郷中1年
入選	世界で一人 あなたの個性 大切に	(ペンネーム) ピーチ	高森高1年
入選	多様性 手を取りあって 生きていく	中原 陽愛	麻里布中3年



曾江井 浮江さん (101歳)
(そえい うきえ)

今回の応募総数37名の中に、101歳の曾江井 浮江さんの句も。
その長い人生101年を感じさせる一句を詠まれ、その言葉の重みと温かさに心を打たれました。
ここでぜひご紹介させていただきます。

家族愛 支えありて 百一才 曾江井 浮江さん (101歳)

「以前から趣味として俳句をしておりましたが、錦寿苑に入ってから川柳を始めました。脳トレにもなっています。今回は、日頃から家族や施設の職員の皆さんによくいただいているので感謝の気持ちを作品にしました。」

女性のためのつながいサポート山口

(NPO 法人山口女性サポートネットワーク*山口県の委託事業)

仕事、家庭、DV、子育て、病気、介護、生活、様々な人間関係など
困難な問題を抱える女性のための相談窓口です。

月～金曜日(祝日除く) 10:00～20:00

SNS(チャット相談)・メール相談(ysnw2021@outlook.jp)・電話相談
(0836-37-5611)・リモートカウンセリング(要予約)・面接相談(要予約)

SNS相談はこちらから
申し込みます



魅つけたあの人でご紹介した藤岡さんは家族が自然と助け合える空間づくりを提案され、また101歳の曾江井さんは周囲の皆さんへの感謝の想いを込めて句を詠んでおられます。今回、すべての取材を通じて、みんなが温かい気持ちで支え合える社会の大切さを改めて教えていただきました。

編集委員一同